



名身連マスコット「めいくん」

Day by Day 2019年度

名身連聴覚言語障害者情報文化センター 〒453-0053 名古屋市中村区中村町7丁目84番地の1

TEL (052)413-5885 / FAX (052)413-5853 URL <http://www.meishinren.or.jp/> E-mail chogen@meishinren.or.jp

聴言センター利用時間：月・木・金 9:00~20:30 火・土・日 9:00~16:30 休館日：毎週水曜日、年末年始、臨時休館



新型コロナウイルスに便乗した詐欺に注意!!



新型コロナウイルスの終息が読めない中、残念ながらコロナに関連した詐欺が頻発し、多数の人たちが被害にあっている。国民生活センターが注意喚起している事例をピックアップした。

事例1) 「マスクを無料配布する」とショートメッセージ (SMS) がスマホに届く。クリックするとフィッシング詐欺 (クレジットカード番号や個人情報などを盗む) にあった。

事例2) 市役所職員だと騙って「新型コロナウイルス緊急救済措置としてお年寄りの居る世帯に現金を入金します」「このアドレスから給付金の申請ができる」などのメールが届いた。URL を開くと個人情報や口座番号等を入力する画面が表示された。

事例3) 知らない業者が2人自宅に来て、「新型コロナウイルスの件で、保健所から依頼されて来た。自宅で検査ができる商品があり、海外ではブームになっている。本来50万円するところ、今回特別に選ばれた方に10万円で販売する」と言われた。近隣で契約したという人の生年月日や住所などの個人情報が載っているリストも見せられた。

紹介した事例は報告があった一部でしかない。マスクは薬局等で購入できるようになってきた、不安を煽るような不審なSMSや心当たりのないメールが届いた場合は、URL にアクセスしたり、メール内の番号に電話をかけたりしないで無視をする。名古屋市消費生活センターや警察庁、厚生労働省のHPで他の事例も掲載されているため見てほしい。正しい情報かどうかは、厚生労働省や内閣府、市町村等のHPで確認し、根拠のない噂話や出所が不明確、友人同士のデマ情報は鵜呑みにしないようにしよう。

「10万円給付金詐欺」に注意!

不審な電話やメール、郵便に注意

市町村や国の機関が以下のことを求めることは絶対にありません。

- ATM の操作を求めることはない。
- 手数料の振り込みをお願いすることはない。
- 世帯構成や口座番号を尋ねることはない。

おかしいと思ったら、最寄りの警察署に相談を



名古屋市消費生活センター 相談窓口

※名古屋市在住・在勤・在学の方対象

- FAX 番号：(052) 222-9678
- メール：消費者センターのHPにメールフォームあり。

※ FAX やメールは返信に時間を要することもある。クーリングオフが関わるなど急務な場合は、電話リレーサービスや中継サービスを利用してほしい。

感染拡大を予防する「新しい生活様式」について

新型コロナウイルスの感染拡大の長期化を予想し、5月4日「新しい生活様式」の実践例が感染症専門家から発表された。下記は主な実施例であり、詳細は厚生労働省のホームページで確認することができる。

～ 新しい生活様式の実施例 ～



- ① ○月○日、誰と、どこで会ったかをノートに記録する
- ② 料理は大皿には盛り付けない、対面ではなく横並びに座り会話は控える
- ③ 多人数での会食は避け、発熱や風邪の症状がある場合は参加しない
- ④ 混んでいる時間帯は避け、徒歩や自転車も併用
- ⑤ 現金ではなく、クレジットカード、電子マネーなどを利用する
- ⑥ 人との間隔は、できるだけ2メートル(最低1メートル)あける
- ⑦ 毎朝検温、健康チェックをする
- ⑧ 外出時、屋内でも会話をするときには症状がなくてもマスクを着用する

東海テレビ ホームページより

一人一人が今までの日常生活の行動を変え「新しい生活様式」を習慣にしていくことが求められている、不自由や不便はあると思うが、感染しない、広げないためにも「新しい生活様式」を実施していく必要がある。

「新型コロナ相談窓口（保健センター）」各区窓口一覧

新型コロナウイルスに感染したかも！？と思ったら下記、相談窓口ご連絡をしてほしい。
 月曜日から金曜日（祝日および休日、12月29日から1月3日を除く）
 対応時間：午前9時00分から午後5時30分まで

千種	FAX	751-3545	昭和	FAX	731-0957	南	FAX	614-2818
	TEL	753-1982		TEL	735-3964		TEL	614-2814
東	FAX	937-5145	瑞穂	FAX	837-3291	守山	FAX	796-0040
	TEL	934-1218		TEL	837-3264		TEL	796-4623
北	FAX	911-2343	熱田	FAX	681-5169	緑	FAX	891-5110
	TEL	917-6552		TEL	683-9683		TEL	891-3623
西	FAX	531-2000	中川	FAX	361-2175	名東	FAX	773-6212
	TEL	523-4618		TEL	363-4463		TEL	778-3114
中村	FAX	481-2210	港	FAX	651-5144	天白	FAX	803-1251
	TEL	481-2295		TEL	651-6537		TEL	807-3912
中	FAX	265-2259	◆中保健センター(時間外) FAX:265-2349/TEL:241-3612					
	TEL	265-2262	FAX→平日 PM5:30~PM10:00 / 土日祝日 AM9:00~PM10:00 TEL→平日 PM5:30~翌朝 AM9:00 / 土日祝日 24時間体制					

補聴器購入時の注意

日常生活の中で補聴器が必需品の方も多いただろう。トラブルが特に多発しているのが、新たに購入するときだ。購入の契約をする前に、解約について知っておいてほしい。

<クーリングオフ制度>はご存知だろうか。契約（購入）をしたがその契約を解約したい時に、一定期間内であれば解約できる制度である。※ すべての商品が対象ではないので注意してほしい。

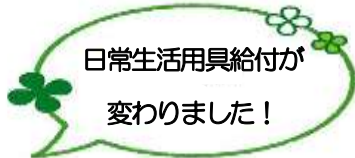
～ 解約できる契約 ～	～ 解約できない契約 ～
<ul style="list-style-type: none"> ・ 訪問販売 ・ 電話勧誘販売 ・ 連鎖販売取引（マルチ商法） ・ 特定継続的役務提供（エステ、家庭教師、学習塾など） ・ 業務提供誘引販売取引（諸かるからと誘われて始めた仕事など） ・ 訪問購入 <p style="text-align: right;">など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 店舗契約、購入 ・ 通信販売で契約、購入 など <div style="border: 1px dashed blue; padding: 5px;"> <p>※クーリングオフ制度は使えないが、通信販売は解約ができる場合がある。 「返品は受け付けません」、「返品の場合は商品到着の翌日までの連絡厳守」などの特約が広告などに書いていない時。この場合は、商品を受け取ってから 8 日以内であれば解約ができる。（送料は購入者負担）</p> </div>



ここが大事!

どんなに高額商品であっても店舗や通信販売で購入したものはキャンセルができず返金されない場合が多い。失敗しないためにも補聴器を購入する場合は専門医に相談のもと専門知識と技術を持った人がいる販売店（認定補聴器専門店など）で購入しよう。

人工内耳用電池・充電器



人工内耳体外機用電池に関する日常生活用具の給付の申請可能期間が、一部変更された。

交換用電池（使い捨て電池） 1ヶ月	→ 2020年 4月から	交換用電池（使い捨て電池） 1ヶ月 ※ 変更無	
充電用電池・充電器 3年		NEW!! 充電用電池 1年	充電器 3年 ※ 変更無

【注意】『交換用電池』と『充電用電池及び充電器』との併給申請はできない。

社会講座及び各種講座について

2020年度社会講座及び手話奉仕員養成講座・手話通訳者養成講座・ろうネイティブコース、要約筆記者養成講習会等の講座は新型コロナウイルス感染拡大防止のため開講時期未定です。

開講日は決まり次第、ホームページに掲載しますのでご確認ください。

URL : <http://www.meishinren.or.jp/>

ライブラリーのDVDが郵送で貸出できます



聴言センター3階のライブラリーには、聴覚障害者用に編集されたDVDやビデオが約200本ある。教養番組だけでなく、趣味、ドラマやドキュメンタリー、映画などジャンルは幅広い。そのDVDやビデオが、センターに行かなくても自宅で借りられるのをご存知だろうか。

名古屋市内在住で身体障害者手帳がある聴覚障害者・児であれば、どなたでも利用ができる。借入申込み方法も簡単でFAXやメールでやり取りできる。※ 利用には事前に登録が必要。

郵送料金は、聴言センターから郵送するときはセンター負担で、返送するときは自己負担となる。郵送料の目安は「聴覚障がい者ゆうパック」を利用し、1回100円。※ 60センチ四方聴言センターまで行く時間がない、行きたくても行けないなど、いままで利用したことがなかった方もぜひ活用してほしい。詳しくは、聴言センターのHPまたはチラシを参照。右のQRコードからも一覧が確認できる。



河村市長の動画メッセージに手話・字幕が付きました

河村市長からのコロナ関連のメッセージに手話と字幕が付きました。災害が起こるたびに情報の格差が問題となってきましたが、新型コロナの記者会見等では手話を目にする機会が増え、情報格差が少しずつ解消されていることを感じます。今後も聴覚障害者が安心して生活できるように名古屋市と共に取り組んでいきたいと思っております。動画については下記にアクセスください。

動画①

「新型コロナウイルス感染症対策について」

<https://www.youtube.com/watch?v=A25oysk1d44>

動画②

「人との接触を80%やめてちょう！
とにかくうちにおいてちょう！」

『名古屋市防災』Twitterの4月16日に投稿されています
https://twitter.com/nagoya_bousai



利用状況	11月	12月	1月	2月	3月
手話通訳者派遣件数	382件	396件	399件	387件	292件
〃 人数	466人	457人	472人	473人	314人
要約筆記者派遣件数	53件	34件	35件	44件	6件
〃 人数	162人	98人	108人	128人	15人
盲ろう通訳介助員派遣件数	144件	165件	148件	166件	130件
〃 人数	153人	170人	158人	171人	130人
ビデオ・DVD貸出本数	5本	3本	7本	0本	6本
中継サービス利用件数	52件	44件	40件	32件	36件

編集後記

2020年度、聴言センターに新たに配属される職員は、石崎貴子（いしざき たかこ）です。伊藤嘉紘（いとう よしひろ）が、別部署に異動となりました。どうぞよろしくお願い致します。
新型コロナウイルス対策として手洗い・うがいを必ず行いましょう！ひとりひとりの取組みが感染拡大防止につながります。